

平成7年 第4号

ビタミンC

社会福祉法人 慈恵会
 特別養護老人ホーム
 あいふるの里
 愛知県一宮市浅井町
 西海戸字余陸寺45-1
 ☎ <0586>78-8441



＋＋ 阪神大震災救援活動 ＋＋

3月28日	3月24日	養護老人ホーム「鈴蘭台荘」	林 克利ワーカー
3月25日	3月17日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月13日	3月11日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月11日	3月10日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月10日	3月9日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月9日	3月8日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月8日	3月7日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月7日	3月6日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月6日	3月5日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月5日	3月4日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月4日	3月3日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月3日	3月2日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
3月2日	3月1日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月28日	2月27日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月27日	2月26日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月26日	2月25日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月25日	2月24日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月24日	2月23日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月23日	2月22日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月22日	2月21日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月21日	2月20日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月20日	2月19日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月19日	2月18日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月18日	2月17日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月17日	2月16日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月16日	2月15日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月15日	2月14日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月14日	2月13日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月13日	2月12日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月12日	2月11日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月11日	2月10日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月10日	2月9日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月9日	2月8日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月8日	2月7日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月7日	2月6日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月6日	2月5日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月5日	2月4日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月4日	2月3日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月3日	2月2日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月2日	2月1日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
2月1日	1月31日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月31日	1月30日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月30日	1月29日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月29日	1月28日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月28日	1月27日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月27日	1月26日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月26日	1月25日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月25日	1月24日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月24日	1月23日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月23日	1月22日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月22日	1月21日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月21日	1月20日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月20日	1月19日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月19日	1月18日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月18日	1月17日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月17日	1月16日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月16日	1月15日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月15日	1月14日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月14日	1月13日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月13日	1月12日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月12日	1月11日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月11日	1月10日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月10日	1月9日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月9日	1月8日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月8日	1月7日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月7日	1月6日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月6日	1月5日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月5日	1月4日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月4日	1月3日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月3日	1月2日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月2日	1月1日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー
1月1日	12月31日	岩田 佳代子主任	岩田 佐知子ワーカー

そして神戸

「神戸にあいふるの里で行けないだろうか？」

「施設長もご存じのように、業務が詰まっているので、人員の確保が出来ないと思います。」

「弱い人達を支援するのが福祉だと思う。今、日本中で一番酷い状況にある神戸の人達には何か、ボランティアをしたい。」

「施設長が、そこまでおっしゃるのでしたら、あいふるの里が出来る事を、探ってみましょう。」

突然の決定でした。

業務の合い間を縫って情報を仕入れたり、装備品を買ったりと忙しい日々が過ぎました。

隊長以下3名で行く事も決まり、焚

き出しとお風呂のボランティアをする事に決まりました。食べる事と水に一番困っていらっしやるとの、情報を得たからです。職員や、ファミリーの方達から義援金も集まりました。いつもあいふるの里に商品を納入して頂いている業者の方からも私達の主旨に賛同して下さる方が現れました。「こんな物んでも 何かの役に立てて。」と、私達がビックリするような高価な品物を山のように持って来て下さいました。更におどろいた事にそんな業者の方は、沢山現れたのです。もうあいふるの里だけの救援隊では有りませんでした。

3人だけの出発でしたが、私達は沢山の方達の思いと一緒に行ったのです。「人間ってすごいなあ。」

出発の日を迎えました。

「お国のために頑張って」とファミリーの一人が言ってくれました。

出征兵士として送られた経験が、そう言わたたのでしよう。私達は奇

いと初めて知りました。中に入ると被災者の方達でいっぱいでした。

皆うずくまって、毛布一枚に身を包み、寒さに身をこわばらせて居ました。その目は絶望感をたたえ、生気すら無く、哀しい表情をしていらっしやいました。文明の衣を脱いだ時、人間は何んと無力なのでしょう。私達は目を合わせられないまま、16階へ上がりました。エレベーターの止まった高層ビルは登山に等しく、本部に着いた時、私の心臓は大太鼓のように鳴っていました。打ち合わせの結果、私達のボランティア活動は灘区を中心に行う事になりました。

私達は神戸市役所玄関で三時間程の仮眠後、布袋日糧様から御寄託されたあんパン一〇〇〇個を配りました。30分で空になった段ボール箱を被災者の方達が取り合っていました。下にしくと冷たさが幾らかはやわらく



妙な高揚心を抱きながら兵庫県へと急ぎました。兵庫まで残り10キロ位まで来ても普段通りの日常が有りました。若者達が喫茶店で楽しそうに話す姿がガラス越しに見えます。不謹慎ですが、少しガツカリしました。先頭を走るのは2号車「愛は地球を救う」号。続いて1号車「CBCチャリティー募金」号です。やがて私達は西宮にはいりました。もうそこには日常は有りませんでした。壊れた家、倒れた電柱、ゆがんだ道路、サイレンの音。

からです。

灘区では都会館という一五〇人規模の避難所で焚き出しをしました。

(株)マルナ様からの野菜、(株)ダイチク様から御寄託された牛肉を使っ

てのすき煮を作りました。

【ガレキの山】



へいざ！現地入り

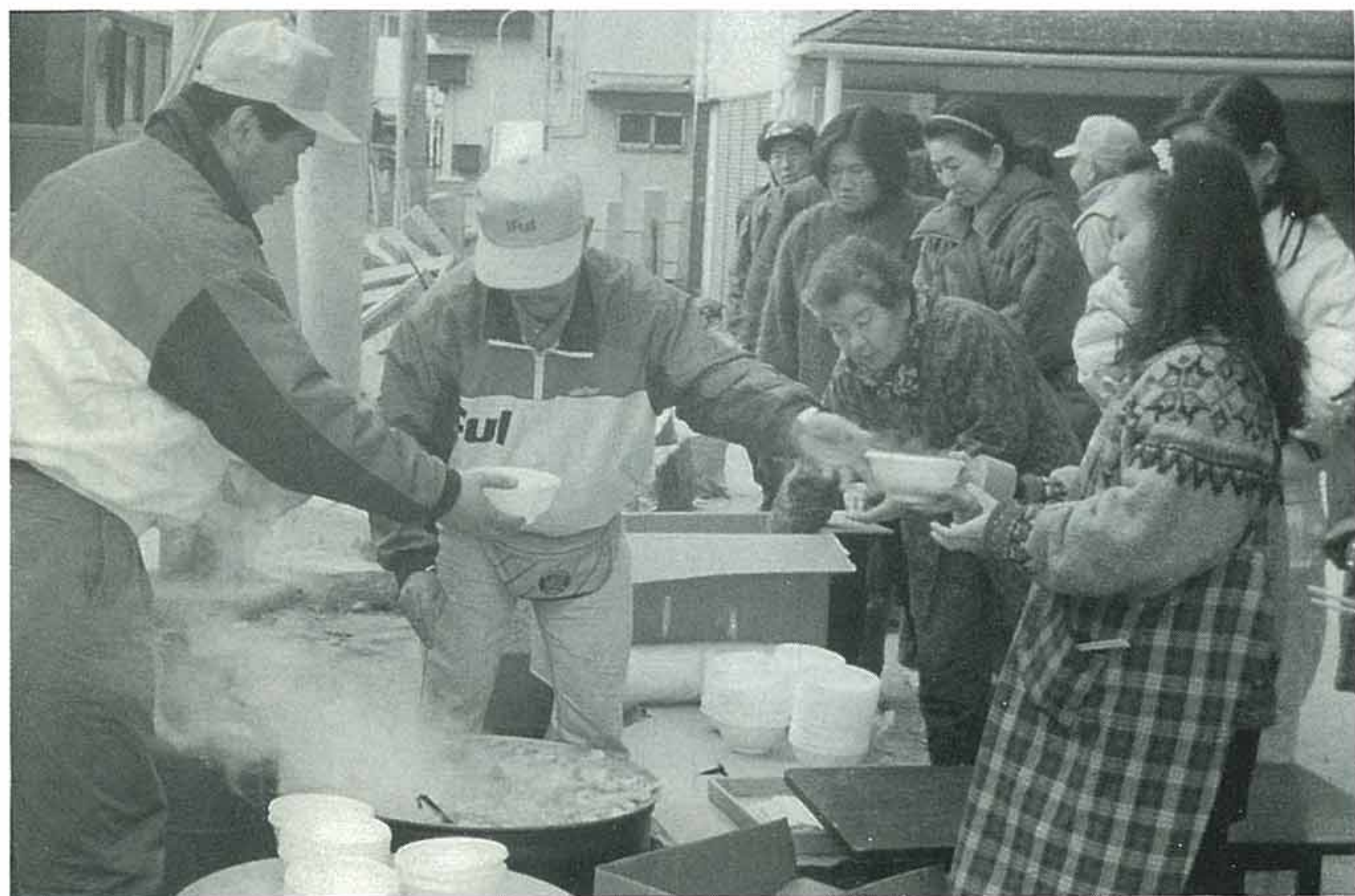
神戸市役所におかれた中央対策本部に着いたのは夜の10時頃だったと思います。自動ドアがあんなに重た

その日は移動と買い出しだけで一日を費してしまいました。大阪には普段通りの日常が有りました。私達はうす汚れた服装で、無精ヒゲも伸び、少し奇異な感じだったと思います。そういえば4日間も顔を洗ってなかった。私達は顔を見合わせて笑いました。笑うのも3日ぶりです。

【大活躍の移動入浴車】



【炊き出し風景】



私達は車で仮眠を取り、長田区へ移動しました。2か所で炊き出しを行ない、MGコーヒー様、(株)梅屋様からの缶ジュース、ゼリーを配布し帰路につきました。

(秦)

程 ++ ++

- | | |
|---|---------------------|
| 1月26日 —— 出発 | 29日 —— 移動買出し |
| 27日 —— 食糧の配布
炊き出し | 30日 —— 炊き出し
炊き出し |
| 28日 —— 風呂の活動
風呂の活動
炊き出し
炊き出し
炊き出し | |



「温かい物は10日ぶりだ。」と喜んで頂きました。涙ながらに感謝して下さる方も沢山いらっしゃいました。私達も泣きました。その日は六甲小学校にキャンプを張りました。この避難所は二五〇〇人もの人達がいらっしゃいましたが、非常に酷い状況でした。何か所も避難所を回って炊き出しや救援物資の配布をした中でも一番酷かったように思います。しかし、私達には二五〇〇人は荷が重く、何も出来ませんでした。次に来る時は、ここで炊き出しを行ないたいと心から思いました。(結局第3次あいふるの里救援隊がここで、炊き出しをしました。)

サイレンやヘリコプターの音で一睡も出来ませんでした。次の日は『愛は地球を救う号』を使用しての老人施設へのお風呂の活動です。先ず水を調達する事が先決ですが、これが今回のボランティア活動で一番大変でした。車のタンクは四〇〇リットルも水が入るので、活動予定の軽費老人ホーム長寿園さんの浴槽には一〇〇〇リットルもの水が必要でした。私達は二〇リットルのポリタンクで五〇回も水を歩いて運ぶ事にしました。給水所となっていた公園に車が入れなかったのです。しかも私達はもう一度同じ事を繰り返す事になりました。長寿園さんの近くに在る盲養護ホームさんからも要請を受けたのです。その夜は、少し移動して特別養護老人ホームきしる荘さん駐車場での炊き出しを行いました。三五〇食分でした。近くの福祉施設四か所分を一度に行ないました。六甲山に在るそれらの施設は山くずれの危険があるという事でした。事実私達も何か

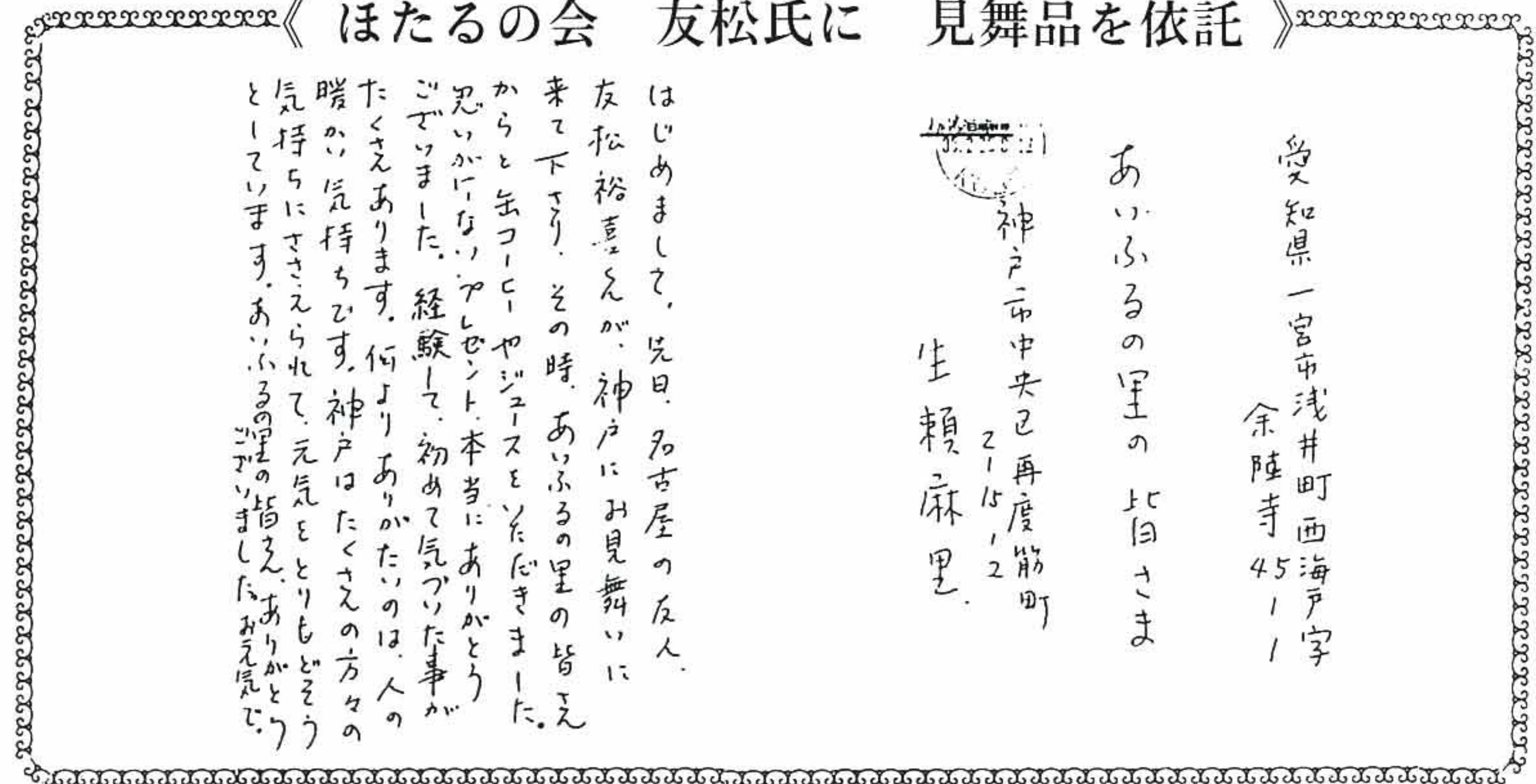
【風呂を見てはしゃぐ子供】



所もの山くずれを目にしました。六甲小学校に戻り、眠りました。私達も三日間ほとんど眠ってなかった。この夜はぐっすり眠りましたがやはり寒くて早く目がさめました。炊き出しの食材が底をついたので、大阪まで戻って買い出しをする事にしました。

神戸からの礼状 あいふる支援 第2陣

《 ほたるの会 友松氏に 見舞品を依託 》



愛知県一宮市浅井町西海戸字
余陸寺 45-1-1

あいふるの里の 北白さま

神戸市中央区再富筋町
2-15-12
生頼 麻里

はじめまして、先日、名古屋の友人、友松裕恵さんが、神戸にお見舞いに来て下さり、その時、あいふるの里の皆さんからと缶コーヒーやジュースなどを頂きました。思いがけず、プレゼント本意にありかとうございまして、経験して、初めて気づいた事がたくさんあります。何より、ありがとうございました。人の暖かさは持ちこたえず、神戸はたくえんの方々の気持ちは、ささえられて、元気がとれ、いろいろとしてみます。あいふるの里の皆さん、ありがとうございました。

第三次 救援隊

二月二十八日 昼 六名
六甲小学校 (みやこ会館)
炊き出し 豚汁 千四百人分
牛乳 百三十パック

六甲小学校対策本部に問い合わせ、炊き出しの要請をうけて二十八日昼食にあわせて豚汁を千四百人分を用意、炊き出しを行なってきました。私たちの気持ちの中で、一カ月が立ち、すこしずつ地震のことを忘れかけていた中での、千人を超す人達がまだひとつの小学校に残っていることを知り、あらためて被害の大きさに驚きました。しかし、子供たちの明るい笑顔や復興に向けてがんばっている人たちを見ると希望が湧いてきます。「継続は力なり」の精神で、今後も引き続きボランティアとして協力していきたいです。千四百人分の炊き出しをするにあたっ

節分の豆まき

2/1 各階にて、全員で豆まきをする。

今年は、年男、年女が、一番はじめに豆まきをし、大きな声で『鬼は外、福は内』と言いながら豆まきをした。

- 明治44年生 伊藤志賀さん、岩田あやさん、豊田輝子さん
- 大正12年生 松尾實さん、石黒千鶴子さん、熊沢美千代さん

今年一年病気になることなく健康で暮らせ、なおいっそう幸せがあいふるの里にくるよう願って、豆を思いっきりまきました。

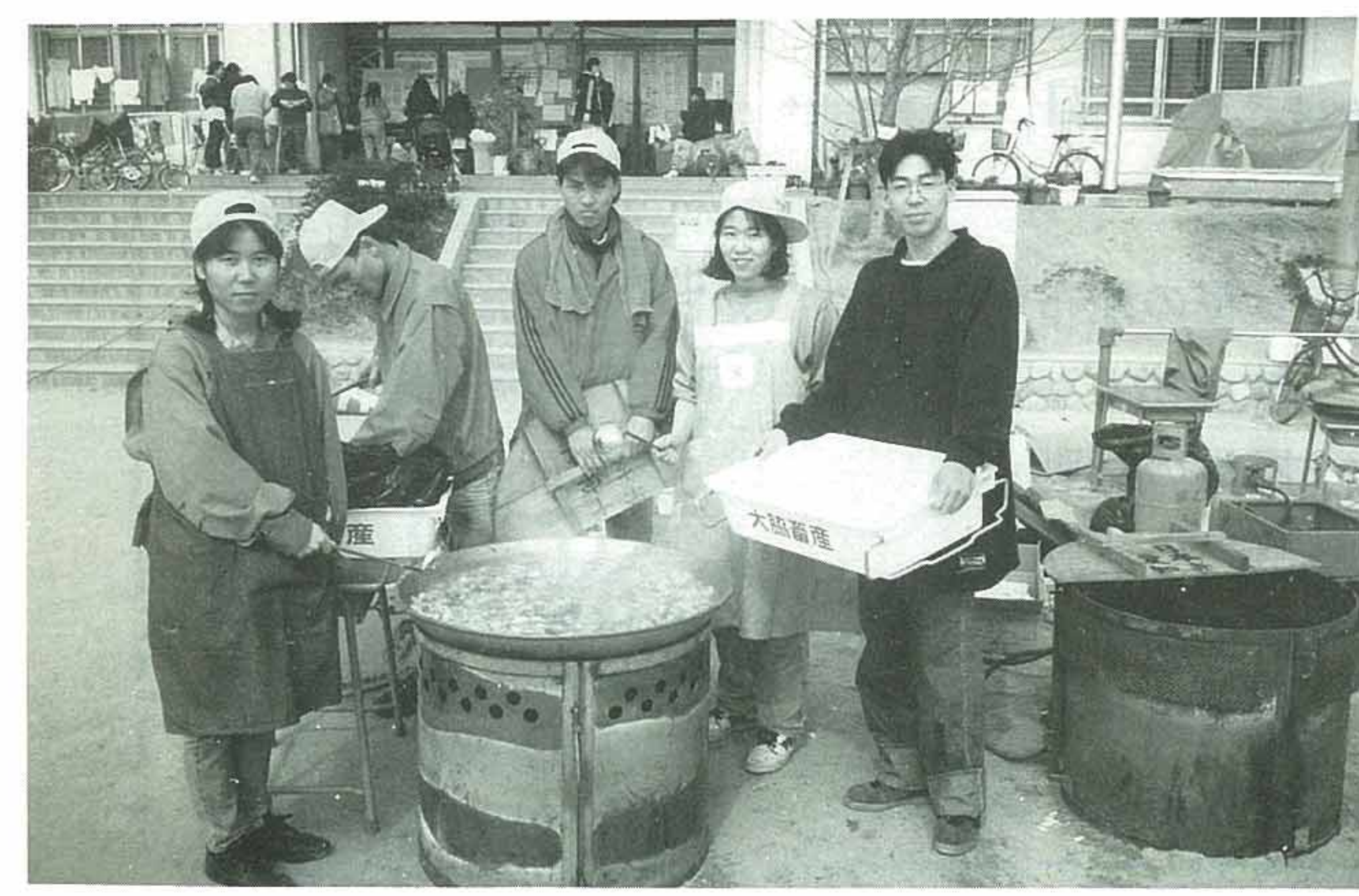
ひなまつり

三月三日は女の子のすこやかな成長をお祝いする日です。老人ホームだって、ちゃんとおひなさまをお祝いします。ある人は娘や孫、ひ孫の成長を願って、またある人は自分の幼ない頃の思い出に浸り



そして去年に引き続き、今年もお隣の浅井保育園の園児さんに手作りのおひなさまをお届けしました。今年は段ボールと折り紙で四段飾り

て協力してくださった
赤十字 愛知県支部
赤十字 一宮市地区
一宮消防署
名鉄百貨店
皆さん
本当にありがとうございました。



の紙びなを作ってファミリーと職員20名で持って行きました。園児さん全員でお出迎えいただき、小さな子どもたちの出しものに涙をこぼすファミリーも。そして何より嬉しかったのは、去年持参した土びなも園児さんの作品と並んで飾ってあったことです。



医務室だより

〔脳卒中〕

大きく分けると

{ 頭蓋内出血 (脳の血管が破れて出血する) { 脳出血 くも膜下出血 (脳の表面の出血)	{ 脳梗塞 (血管がつまってそのために脳の一部分が障害をうける) { 脳血栓 脳塞栓
---	--

脳卒中を起こす主な原因は高血圧と動脈硬化の二つですが、このうち脳出血の大部分は高血圧が原因でおこる
 脳梗塞は高血圧でおこるがどちらかというとな動脈硬化によっておこる
 脳血栓とは→コレステロールが血管壁にたまって血管の内腔が狭くなり血液が通らなくなってしまう
 脳塞栓とは→よそから運ばれてきた血の塊が血管に栓をしてしまう
 動脈硬化→動脈壁が厚みを増して弾力性がなくなる状態です
 動脈の役割は血液を体のすみずみまで送る働きをします

脳卒中で倒れた時
 大きないびきをかきしきりにあくびをする片側マヒがほとんどでよく見ると健常な側の手足はよく動かすがマヒがきた手足はまったく動かない
 ①発作をおこした場所にできるだけ近い部屋に病床をつくり静かに寝かせる
 ②入れ歯は外す
 ③横向きにねかせる時はマヒしている側の足が下にならないようにする



医務室

最近、新聞・雑誌によく出てくる言葉
 インフォームド・コンセント
 「十分に知らされた上での同意。」
 と、訳されます。
 病気の内容、どんな治療法があるか、治る確率やその治療法、問題点、危険性等を、患者が理解できる言葉で説明することです。
 病気に関して、分からないことがあればどん先生に聞きましょう。
 それにより、患者と医師の信頼関係を築くこととなります。

まめ知識

『デイサービスセンターだより』
 朝のあいさつ、笑顔で交わす、送迎車より降りる利用者、お迎えする職員、やっぱり、あいふるの里デイサービスのスローガンは、「笑顔の一日引き受けます。」で行こうと思います。帰る利用者に、これもまた笑顔で手を振りお送りします。
 デイサービスが安心して利用者の方と、一日過ごせるのも、一宮市高年福祉課の方、ホームヘルパーさん各曜日ごとに来てくださるボランティアの皆さんのお力添えがあるからだと、感謝致します。
 どなたにも喜んでいただけるよう、職員一丸となり努力、邁進して参りますので、今後とも、ご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。
 デイサービス

3 お花見
 もう少し先の話ですが、春と言えば桜です。四月になると、お年寄りさん達と外で花見をしながら、お弁当や田楽などをいただきます。今年も春風の中で、ほのぼのとしたふん囲気になればと思っております。皆さんお楽しみに。
 …といった感じですが。でも、どの行事も、お年寄りさん達はもちろんですが、ご家族やボランティアさん、他部署のスタッフの皆さんのご協力があつてこそ成り立つものばかりです。担当職員の至らぬ点をいつも上手く補って下さる皆様方には、心から感謝しております。今後とも、何かと迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。
 2 お雛祭り会
 あいふるでは、素敵な(この世で最も高齢の)お雛人形さん達がいらっしゃいます。衣装は、ダンボール紙に包装紙をちぎって貼った自家製で、それを身につけるのは、お年寄りさん達です。ただ並ぶだけでは物足りず、期間中「お雛人形さん達」は、館内を大行進するのです。皆さん照れながらも、楽しみにして下さる行事のひとつです。



ボランティアさん紹介
 今回は、給食サービスにボランティア
 アで来てくださっているホットな人
 達を紹介します。

それもあいふるのお向かいの高山
 さんご夫妻です。給食サービスの袋
 詰め、宅配など二人の息があった見
 事なコンビネーションで進められて
 いきます。

そんな高山正明さんは迅速な判断
 力と抜群の行動力で信頼も厚く、初
 代会長としてこれからのボランティア
 アを引っ張ってくれる人と期待して
 おります。

そしてもう一人、忘れてはいけな
 い人がいます。中川さんはあいふる
 が開所して以来ずーっとあいふるの
 里に来てくださっているボランティア
 アさんです。

これからもがんばってください。
 あいふるの里職員一同
 心より感謝しています。



ほたるの会
 平成七年四月一日 発足
 名称 ほたるの会
 (ボランティア親睦会)

蛸のように小さな光でも
 お役に立ちたい。

目的 あいふるの里ボランティア相
 互の親睦を図り、充実したボ
 ランタリズムを目指す

会長 高山 正明

ボランティアリーダー 中川 さか江

会員資格 あいふるの里でボランティア
 を行なう者

がんばってるぞコーナー

あいふるの里では一年を通して誕生
 日外食を行っています。毎月のお誕生
 日の方はバスにのって外食に出かけま
 す。皆さん、とても楽しみにされてい
 ます。そんな外食での1コマです。青
 山みさをさん、ふだんはあまり食が進
 まないので、外食では、天ぷら定
 食をペロリ、とてもまんぞくそうにし
 ていました。とつぜんとなりで食べて
 いた私に、「おいしいか。」と聞いて、
 私が「おいしい」と答えると、「そん
 ならええ」と言ってまた、もくもくと
 食べはじめました。隣の人のことま
 で気にしてくれる青山さん、又一緒に
 外食をしたいですね。

よかったねコーナー

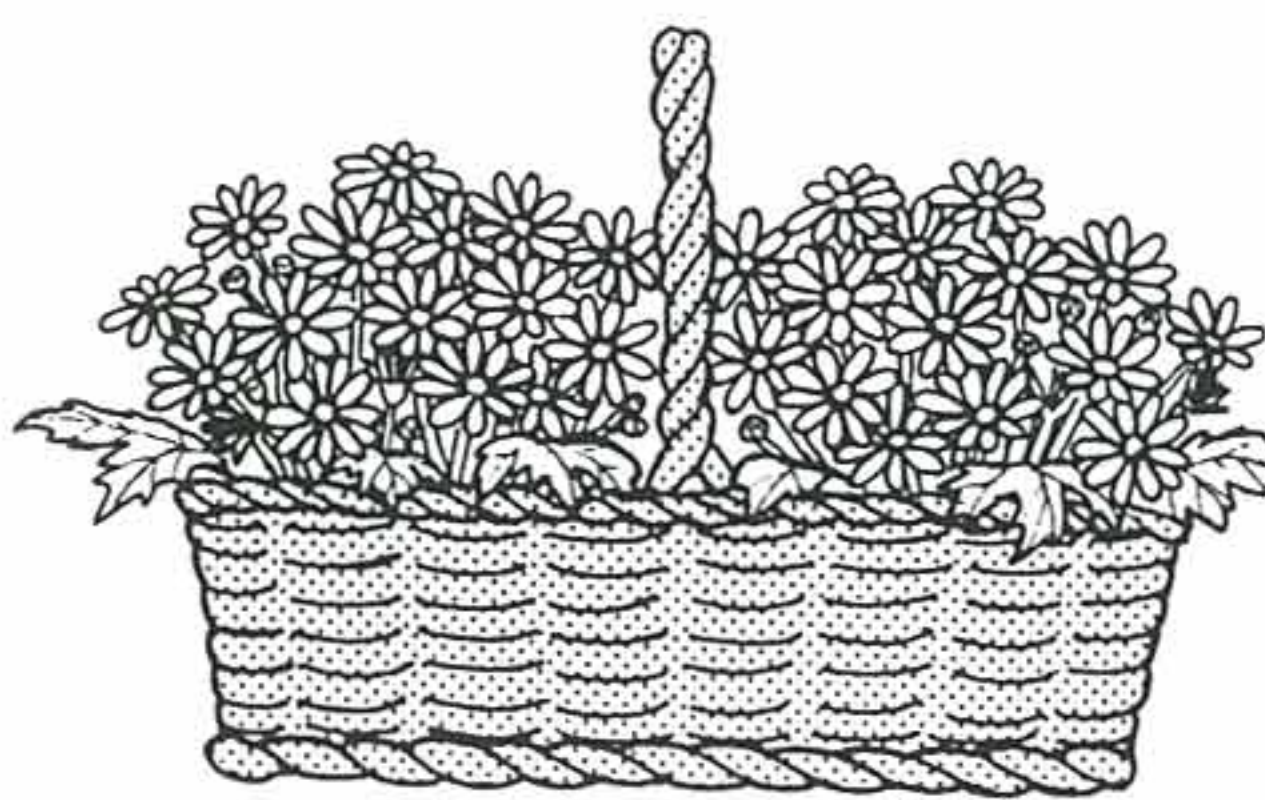
ご結婚、おめでとう♪
 空は澄み、日差しも穏やかな小春
 日和だった平成七年一月二十一日土
 曜日の昼下がりに。昨年十二月一日よ
 り、ディサービスから特養に移籍し
 た長野秀人さんと、昨年十二月三十
 一日にあいふるを退職した優子さん
 (旧姓、桐田)の挙式が、名古屋中
 央教会にて無事執り行われました。
 両名の友人、知人、親戚はじめ知り
 会って間もない教会関係の皆さん、
 特養や、ディサービスのお年寄りさ
 ん達等々、多勢の参列者に見守られ
 ながらの和やかな式でした。参列で
 きななかったお年寄りさんにもテープ

ほたるの会発足にあたって

高山 正明

ボランティア同志が仲間意識を向
 上させ、楽しく愉快に仕事をさせて
 いただくとういうことで「ほたるの
 会」なるものができました。

会には会長が必要ということで、
 どうした風の吹き廻しかわかりませ
 んが、はからずも私とその役を仰せ
 つかってしまいました。ボランティ
 アとしてはほんの駆け出しで、これ
 から何をしたらいいのか全く見当も
 つきませんが、幸い会員の皆さんが
 ボランティアリズムに徹して張切って
 らっしゃいますので、私は何もしな
 くてもいい会長でいられるのではな
 いか、と期待している次第です。



にお祝いの言葉を録音して、2人に
 手渡ししました。どのお年寄りさん
 も「いつまでも夫婦仲良くするのが
 1番！」と口をそろえておっしゃっ
 ていました。皆さんのおりがたいお
 言葉を忘れずに、末永く幸せに暮ら
 して下さるよう心からお祈り申し上
 げます。



あいちゃんが行く
 あんちゃん作

ありがとうございました

12/5	CBCチャリティー募金・愛知県共同募金会様 給食サービス車両1台		1/9	鴻池組名古屋支店様	お菓子1箱
12/20	石井正則様	りんご1箱	1/10	名西グリーン様	お花1鉢
12/23	野田ホマ様御家族	みかん1箱	1/11	山口朝一様御家族	お菓子1箱
	原秀子様御家族	お菓子1箱	1/12	古田きく様御家族	お菓子1箱
	杉浦よ弥様御遺族	お菓子袋多数		伊藤ふで様御家族	お菓子1箱
12/24	マイハウス様	ギフトセット			コーヒーセット1箱
12/25	大島自動車様	コーヒー2箱	1/14	立石たま子様御家族	お菓子4箱
12/26	野村様	お菓子1箱	1/15	玉腰ふさ様御家族	お菓子1箱
12/27	トーヨーベンディング様	ギフト1箱	1/19	鹿沼米子様御家族	卵100個
	ケアハウスバシフィック様	味梅1箱	1/24	日本テレビ・中京テレビ様	移動入浴車1台
12/28	大島屋様	ビール1箱		一宮市社会福祉協議会様	お菓子1箱
	成秀堂様	ギフト1箱	2/2	幸楽荘様	お菓子1箱
	坂川伊佐子様御家族	上白糖1箱	2/4	山下正之様	ドリンク1箱
12/29	やまもと企画様	日本酒1升		平泉貴子様	お菓子1箱
	ピアノコ様	ギフト1箱	2/10	南山寮寮長様	お菓子1箱
	杉浦みね様御家族	バナナ2箱	2/13	土川光子様御家族	お菓子1箱
	マイハウス様	お菓子1箱	2/14	中谷和之様	日本酒1升
	岩田アヤ様御家族	お菓子1箱	2/15	牛乳石鹼共進社様	湯のれん5枚
1/1	古田きく様御家族	お菓子1箱	2/20	大丸様	果物2箱
	熊沢美千代様御家族	お菓子1箱	2/21	早川一江様	布30袋
1/2	山口朝一様	日本酒2升	2/23	南山寮寮長様	お菓子1箱
		お菓子1箱	2/24	一宮市高年福祉課様	ハリハリボール40個
	川寄清子様御家族	お菓子1箱	2/26	名古屋法経専門学校様	お菓子2箱
1/3	長谷川逸子様御家族	お菓子2箱	2/28	堀場様	お菓子1箱
1/4	加納志づ様御家族	お菓子1箱		市川富子様	お菓子2箱
	渡辺みつの様御家族	お菓子1箱		みづほ保育園様	お菓子1箱
	藤井正己様御家族	お菓子1箱			
1/5	小島とし子様御家族	紅茶1箱	[寄付金]		
		タオル1箱	12/20		ヨガの会様
1/6	木曾原様御家族	お菓子1箱	12/23	御遺族	杉浦よ弥様御家族
1/7	菊谷かのゑ様御家族	お菓子1箱	1/9	御家族	山口伸吾様
	野田静江様御家族	お菓子1箱	1/13		伊藤ふで様御家族
			1/20	御家族	富田絹代様

編集後記

―「笑門」―

今回は、阪神大震災による記事で大きく紙面が変わっています。あいふるの里のファミリーも、我が事のように心配されています。今後も微力ながらボランティアを続けていこうと思っております。今回の紙面ではのせることのできなかつた、新事業、入浴サービスと給食サービスを次回の紙面では中心に取り上げていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

